

助成金等使用実績報告書

平成25年4月18日

受託者 三井住友信託銀行 御中

標記公益信託による助成金の使用状況につき下記のとおり報告します。

(下記所属機関情報等に変更あれば訂正記入してください。)

申請者	氏名 (フリガナ) (団体名)	熊本地名研究会			
	団体の場合	代表者	熊本地名研究会 印	担当者	事務局長 藤吉浩 印
	住所 (所在地)	〒861-1102 熊本県合志市須屋2761-7 TEL 096 (242) 1187			
	連絡先	〒 TEL ()			
事業題目	加藤清正公生誕 450 年記念シンポジウム 熊本城築城と城下町の形成				
助成金額	¥100,000	実施期間	平成 年 月 ~ 平成 年 月		
助成金の使途	摘要	金額 (単位:円)			
	<p>加藤清正公生誕450年記念シンポジウム 小一環として「清正公の城下町形成と 是に当りて25回シンポジウム開催 その関連費用として運用地域の活性化 へ並に旧町名復元運動に努むる</p>	<p>会場設置費用 5000- 講師謝礼 50000 広報4行 39281 傷手保険 2210 資料代 100830 看板代 10000 アトラクション 30000 重み費 11854 送料交通費 4570 合計 313745円</p>	別紙添		
事業実施結果 概況 (書ききれない場合は裏面に記入のこと)	<p>平成24年9月29日「清正公さんをおとす」と題に城下の歴史散策を 多岐川コースにて実施。福岡橋豊平近の石塘から細工町小沢町 ちの古町地区の古蹟の発掘現場と理学新町地区 正妙寺町葦山町を、小町の中学校で学を止。 (138名) 又平成24年10月20日(土)新町の「新小学校」に於いて「清正公の城下町 形成」と題して当会文25回目のシンポジウム開催。貴重で城下町遺産 を城下の町おに活用するおの諸事を提言。甚謝講演に元遊大政操 松平舞三郎先生をお招きして、右貴口より好評を得た。</p>				

注意

助成金受領後1年以内に
本「助成金等使用実績報告書」に領収書・
請求書等の確証の写しを添付のうえ
右記に送付ください。

送付先
 〒105-8574
 東京都港区芝 3-33-1
 三井住友信託銀行 リテール受託業務部
 公益信託第一チーム
 熊日文化スポーツ基金 報告口

- 本報告書でご提供いただく氏名・住所等の個人情報については、当基金の助成事業のためのみに使用します。
 なお、当該個人情報は、運営委員会等への提供に加えて信託管理人や主務官庁等に提供・公表することがあります。

受託者 使用欄	受付日	受付印	管理表	備考
				平成24-2回1-5

清正公さんを歩く

熊本地名研究会

平成24年

日時

9月29日(土) 集合8時30分
出発9時 小雨決行

集合場所

祇園橋電停 白川堤防上



石塘 坪井川(井芹川と坪井川が合流して坪井川となる。河道は旧井芹川)の水利機能を向上させるため塘を築いて白川の水を通した。

ゴンジャ刼ね 清正治水の一つ。孝子にまつわる話。

古町・細工町辺り 清正公は古府中からここに町屋を移して町づくりを始めた。

五福公民館 (トイレ休憩・町歩きマップ)

西光寺 肥後真宗三ヶ寺の一 この裏西光寺原で清正公の葬儀が行われた。

阿弥陀寺 阿蘇惟光・飯田覚兵衛の墓 **羅漢小路**から**小沢町**へ。**竹の馬場・土居**

西福寺 加藤忠広正室崇法院帰依の寺。戦国の名将蒲生氏郷の子秀行の娘、母は徳川家康の三女。養父徳川秀忠、父秀行、秀行兄蒲生忠郷、の位牌が納められている。明応八年(1499)銘の弥陀三尊来迎図が刻まれている板碑があり熊本でも古いものである。ここは鹿子木時代から開けていたところといわれる。

横手の寺院 本覚寺 清正公側室本覚院の墓所 本尊如意輪観音のお堂の屋根が六角で六角堂とよばれている。ここは安産祈願のご利益で有名。

妙永寺 清正公母伊都の菩提寺 釈迦涅槃図のご開帳が毎年二月一五日に開かれ高麗門の市と呼ばれて賑わう。熊本の春を告げる植木市の起こりはここ。

禅定寺 加藤家・細川家の重臣の墓、小西行長弟隼人の墓 小笠原玄也一家殉教の所

高麗門跡・碑 青桐通り 正妙寺 一新校刑法改革原点の所 新馬借町

兵庫屋(街角博物館) 休憩(トイレ) **蔚山町**

一の勢屯 御旅所 薬師坂 藤崎宮跡 大楠群

三の丸(古京町) 段山・漆畑(清正公の戦略)

森本櫓跡 (井芹川・陣の橋・杉塘・本妙寺)

ここで解散 12.00予定

参加要領

ハガキに住所、氏名、電話番号を記載の上、下記まで。FAXも可

熊本地名研究会事務局 藤吉 洸あて 〒861-1102 合志市須屋2761-7 (TEL・FAX 096-242-1187)

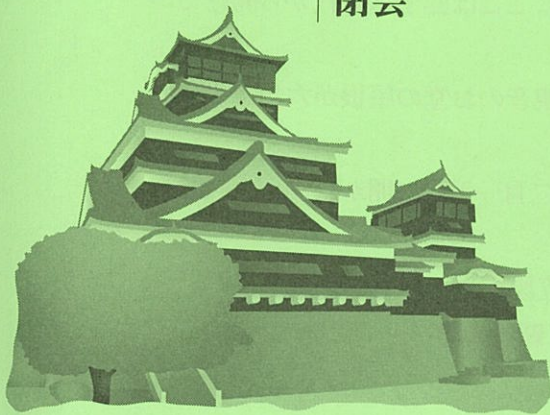
または地名研究会会員までお申込み下さい。

※なお、当日500円 要(資料代、保険料)。早めのお申込みをお待ち致します。

加藤清正公生誕450年記念・第25回熊本地名シンポジウム

せい しよ こ
清正公さんの城下町形成

- 9:00～9:10 **主催者挨拶** 熊本地名研究会会長 久野 啓介 氏
- 9:10～10:40 **基調講演「清正公の城下町形成」** 元熊本大学教授 松本 寿三郎 氏
- 10:45～11:50 **報告「高麗門遺構の発掘」** 熊本県教育庁文化課 文化財保護主事 後藤 克博 氏
休憩昼食(弁当は各自持参 空き箱缶類はお持ち帰り下さい)
- 12:30～13:00 **アトラクション「肥後の城下町踊り」** 少女舞踊団わらべ
- 13:00～13:40 **報告「町屋の研究と町おこし」** 熊本まちなみトラスト 事務局長 富士川 一裕 氏
- 13:40～14:20 **報告「高麗門と町割り」** 一新まちづくりの会 幹事 毛利 秀士 氏
- 14:20～15:00 **報告「城下町地名の復元」** 熊本地名研究会会員 藤吉 洸 氏
- 15:10～16:30 **パネルディスカッション** 司会 熊本地名研究会会員 佐藤 伸二 氏
- 閉会**



**入場
無料**

平成24年
日時 **10月20日土** 午前9時
会場 **熊本市立一新小学校 体育館**

主催／熊本地名研究会 日本地名研究所 熊本日日新聞社 熊本放送
後援／熊本県教育委員会 熊本市 熊本市教育委員会・熊本ルネッサンス県民運動本部

参加要領

ハガキに住所、氏名、電話番号を記載の上、下記まで。FAXも可

熊本地名研究会事務局 藤吉 洸あて 〒861-1102 合志市須屋2761-7 (TEL・FAX 096-242-1187)
または地名研究会会員までお申込み下さい。

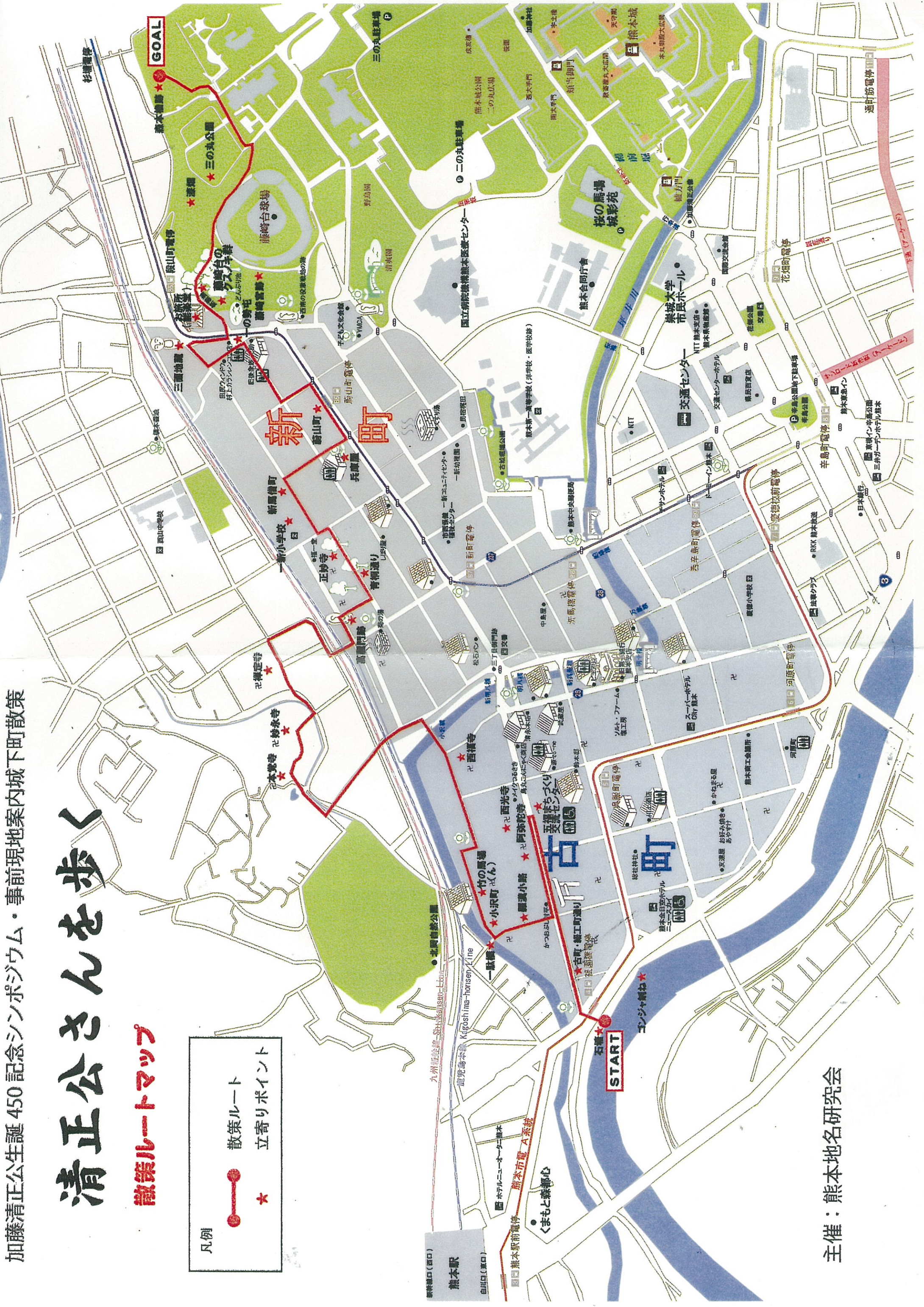
※事前研修として城下町散策を裏面記載の通り実施いたします。ぜひ御参加下さい。

清正公さんを歩く

散策ルートマップ

凡例

- 散策ルート
- ★ 立寄りポイント



主催：熊本地名研究会